

令和6年度 新津西部地区地域福祉懇談会(新年度打合せ会議)報告

日時：令和6年5月11日(土)13:30～15:00

会場：コミュニティスペースやまや

【出席者】新津西部コミ協：蓮沼会長、内田副会長(美幸町町内会長・支え合いのしくみづくり会議構成員)、小松副会長(新栄町町内会長)、
齊藤事務局長

新津西部地区民協：佐藤会長(支え合いのしくみづくり会議構成員)

町内会：川崎会長(古田)、中村会長(山谷町1)、田邊会長(山谷町2・3丁目)、明間会長(天神)、島影会長(美善町)、
青柳会長(さつき野1丁目)、諏訪会長(さつき野4丁目)、川内会長(新津緑町)

ウェルケア新津(セントラルキッチン)：杵鞭代表取締役 /計14名

秋葉区社会福祉協議会：横山事務局長補佐(地区担当)、加藤(支え合いのしくみづくり推進員)

【内 容】

	課題・具体的な取り組み(現況)	R6年度の取り組み
生活支援・移動支援	<p>○生活支援の必要性について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ビジネスみゆきの活動が浸透し、困りごとの相談が来ており無理なく対応できている。 ・新栄町の移動支援は順調に行われている。更に新津緑町の居場所への移動支援も3月試行、4月からスタートした。(新栄町町内会、新津緑町とほっとサポートしんえいと連携) ・高齢化が進み、ごみステーション当番や側溝の清掃ができなくなっている。 →ごみ掃除や隣組長を免除している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○生活支援の継続(ビジネスみゆき) ○新栄町・新津緑町支え合い移動支援の継続 ○地域における助け合いができないか検討できると良い。 ○町内のお手伝いサポーターの募集をして、つながりを広げていく。 (新栄町)

	課題・具体的な取り組み（現況）	R6年度の取り組み
居場所（高齢者・子ども）	<p>○居場所づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リハステーションてんじんの会場提供の協力を得て、新規にサロンを立ち上げるようになった。（天神） ・6月より月1回のお茶の間を立ち上げるようになった。（美善町） ・居場所はつながりの場として大切である。毎月集まる機会をつくり、若い世代も参加しやすいように今年度から新たなサロン名で開催している。（山谷 2.3 丁目） ・コロナが緩やかになり、活動が再開している。 ・子どもの居場所を立ち上げたい。（コミ協・地区社協） ・児童遊園地で子ども達がのびのびと遊べない。（ボール遊びの制限） ・コロナ禍や社会の変化により、コミュニケーションがとりづらくなった。 <ul style="list-style-type: none"> ・新津緑町の世帯数が少ない為、新栄町の老人クラブに参加している。 ・予算を上手く運用し、目に見える形で活動していく必要がある。 ・互いのつながり、できるだけ元気でいてもらう為にも活動の活発化が必要。→活動が無ければ消滅する。 ・老人クラブの高齢化により、後継者がいないため解散している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○居場所の立ち上げ（天神・美善町） ○居場所への多世代参加の工夫（山谷 2.3 丁目） ○子どもの居場所の立ち上げ検討（コミ協・地区社協） ○児童遊園地の在り方を行政に働きかけたい。 ○交流や活動の場を作る。 ○「コミュニティスペースやまや」の活用を PR ○老人クラブの活発な活動の促進

	課題・具体的な取り組み（現況）	R6年度の取り組み
緊急情報キット	<p>○緊急情報キットの活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・敬老会お祝い弁当配布時に、緊急情報用紙を配布している。(天神) ・配布登録状況がどうなっているか把握できていない。 ・情報用紙の記入の確認ができると良いが、難しさがある。 ・キットの活用状況、実態がわかると良い。 ・しくみづくりをどうするか検討が必要 	<ul style="list-style-type: none"> ○緊急情報キットを絡めた敬老祝い訪問の継続(天神) ○緊急情報キット配布先の把握 ○緊急情報記入の啓発 ○緊急情報キットの活用や周知の継続
見守り	<p>○歳末見守り事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・R6年度からは業者配達ではなく、見守りの視点から地域で協力して届ける取り組みをぜひ進めてほしい。(コミ協・地区社協からの提案) ・地域連携による歳末ふれあい弁当配食の見守りについて3回検討会を重ねて実施した。当日は朝9時30分に訪問し、訪問先の方々が薄化粧や身なりを整えて笑顔も素晴らしく、訪問する側も温かい気持ちになった。個人情報については事前に本人の了解を得る確認を行った。(古田) <p>○安否確認・つながり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・敬老の日に赤飯を配り、安否確認をしている。対象の皆さんが訪問を楽しみに玄関で待っていてくださった。(山谷町1) ・弔問をしている。 ・ひとり暮らし高齢者(妻を亡くした夫)が多い。 ・閉じこもりがちの人が増えている。 ・区の配食サービスを活用してほしい。(セントラルキッチン) 	<ul style="list-style-type: none"> ○歳末見守り事業の拡充(町内会、民生委員、コミ協、地区社協の連携) ○歳末見守り事業の継続(古田町内会・福祉部・民生委員) ○PTAと連携した小学生との訪問(子ども達の手紙を添えて)(山谷町1)

	課題・具体的な取り組み（現況）	R6年度の取り組み
防 災	<p>○災害時の体制について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体制をどのようにするかを考えなくてはならない。 ・高齢化が進んでいる。高齢者が高齢者を見守ることで二次被害を防ぎたい。 (古田) ・安否確認の訓練をしている。(新栄町) ・情報伝達訓練を繰り返し実施することで、把握できない世帯をどうするか考えたい。 ・組を更に分けて連絡先一覧を作り、その組内だけに配布した。必要な情報を共有する。(さつき野1) ・BCPを作成している。(ウエルケア新津) 	<ul style="list-style-type: none"> ○緊急情報キットと併せて検討できないか相談が必要 ○安否確認訓練の継続(新栄町) ○各組単位で世帯確認、情報伝達訓練を行う(天神)
連 携	<p>○学校と地域とのつながり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新津第三小学校で毎週木曜日に学校開放をしているので、訪問して欲しい。 (学校側にねらい：地域の方々とふれあうことで、いじめや孤独を防ぐ) ・訪問すると情報もあり、子どもたちの挨拶が良く元気をもらっている。 ・地域の多くの方が学校に足が向くよう、花植え活動に取り組んでいる。 <p>○町内会と民生委員との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・互いに情報共有し、状況に応じて町内会長と民生委員と一緒に訪問している。 ・民生委員が交代しても引継ぎがスムーズだった。 ・小学校新入生の情報書類が来なくなった。 	<ul style="list-style-type: none"> ○地域と学校との関係づくり啓発 (コミ協から各町内に呼びかける) ○町内会と民生委員の連携強化 (情報共有が大切)

	課題・具体的な取り組み（現況）	R6年度の取り組み
その他	<p>○町内の状況について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・空き家対策を考えていく必要がある。 ・新聞のうぶごえ欄に載った世帯にお祝いをしたいが住所がわからない。 ・ほとんどの町内会で家族票を集めている。 ・老人クラブから亡くなった方のお知らせが無くなった。 ・比較的若い世帯が多い町内会である。高齢者世帯は町内全体の約1割であるが、互いのつながりが無い様子である。 ・町内の一般サポーターを募集して、できることに参加して皆で協力し合うようにした。 ・町内で花植え活動を通じたつながりを大切にしている。 ・世帯数が少ないため予算も少ないなか、やりくりが大変である。 ・個人情報の壁の対応が難しい。緊急連絡が必要な時に対応できない。 ・色々な地域の課題があることがわかった。（ウエルケア新津） 	<ul style="list-style-type: none"> ○今年度から生誕祝金贈呈の取り組みの開始 ○町内会と子ども会が交流できるお祭りの継続 ○花植え活動を通じた交流の継続